

(様式2)

県立高校改革(期)指定事業 単年度計画書 (平成28年度)

学校名	相模原総合高等学校(全・定・通)	校長名	伊原 伸一郎
指定事業	プログラミング教育研究推進校		
研究主題	プログラミング教育によって生徒の確かな論理的思考力の定着、協働的問題解決能力の育成を図る。プログラミング教育の実践を通じて指導内容や方法等を研究開発し、その成果の普及を図る。		
3年間の目標	情報技術の進展により社会生活や日常生活に情報通信機器や情報システムが深く浸透している現状を踏まえ、生徒の情報技術に対する興味を育みながら情報活用能力の一層の向上を図る。プログラミング教育によって、生徒の確かな論理的思考力の定着、協働的問題解決能力の育成を図るとともに、情報機器を「ブラックボックス化」するのではなく、多様化する課題に創造的に取り組むためのツールとして使いこなす能力を持つ人材の育成をめざす。また、プログラミング教育を総合的な学習の時間や他教科へ波及させるための授業研究に取り組む。		
本年度の研究内容	<p>(1)目標 共通教科情報の科目「情報の科学」の設置に向けた、教材・教育課程の開発を進めるとともに、プログラミング研究開発推進のための環境作りに取り組む。</p> <p>(2)目標実現のための具体的な手立て</p> <ul style="list-style-type: none">・ コンピュータネットワーク研究会(部活動)によるプログラミング・コンテストへの応募(1件)・ コンピュータネットワーク研究会(部活動)でロボット・制御端末の活用・展示(文化祭)・ 「社会と情報」の発展的な学習内容としてプログラム学習環境を利用・ 商業科の科目「プログラミング」でJavaを使った課題解決学習の実施・ プログラミングに関する基本図書の購入(図書館図書)・ プログラミングに関する専門雑誌の定期購読(3年分) 「ロボコンマガジン」「インターフェース」等・ ロボコン参加費・講習費の予算計上(プログラム教育推進事業) 参加登録費(21,600円)・講習費(5,400円)・ 学校設定科目「ロボット制御入門(仮称)」の設置申請・ 学校設定科目「神奈川工科大学との連携(名称未定)」の設置申請・ プログラミング教育の研究発表会の開催。 <p>(3)検証方法</p> <ul style="list-style-type: none">・ プログラム教育に関する生徒アンケートを実施し、データの収集・分析を行う。そのうえで成果を検証し、次年度以降の研究開発に役立てる。・ プログラミング教育に関する研究授業・研究協議会・学習成果発表会(生徒)・研究成果発表会(教員)を実施する。		
研究体制	平成27年度までに実施された県立高校教育力向上推進事業Ver. における「シチズンシップ教育」についての取り組みと同様、プロジェクトチームを結成し、そのチームを中核とした学校全体の組織体制を構築する。また研究開発を進めるに当たっては、大学や専門学校など、外部機関とも連携して指導・助言を受けられるよう組織づくりを行う。		
その他特記事項	県立高校教育力向上推進事業Ver. 「シチズンシップ教育」指定(平成25年度から27年度)		